

研究タイトル：

## 船舶での情報通信の高度化



|                 |                               |         |                              |
|-----------------|-------------------------------|---------|------------------------------|
| 氏名：             | 鈴木 治 / Osamu SUZUKI           | E-mail： | osuzuki@cargo.toba-cmt.ac.jp |
| 職名：             | 教授                            | 学位：     | 博士(工学)                       |
| 所属学会・協会：        | 電子情報通信学会、映像情報メディア学会、日本航海学会    |         |                              |
| キーワード：          | 電気電子工学、通信・ネットワーク工学、船舶通信、テレビ放送 |         |                              |
| 技術相談<br>提供可能技術： | 船舶に関する通信、航海計器など               |         |                              |

### 研究内容：

#### 船舶での情報通信の高度化

##### 情報通信システムの研究と開発の紹介

##### <これまでの開発・実験の紹介>

##### ◎ 陸船間通信(船陸間通信) 船でのインターネット環境構築(陸船間通信)

安価で利便性の高い、携帯電話回線を利用した定額データ 通信サービス。船でしか得られないデータの自動転送で利用。回線とシステム の実用性の検証。 データ回線について、Google マップを使った表示

##### ◎ 地上デジタル放送 船での地上デジタル放送の受信

ハイビジョン放送とワンセグ、データ放送が行われている地上デジタル放送の船舶での受信。受信可能海域拡大を目指し、自動追尾装置の開発と各種アンテナを使った沿岸での受信実験。

##### ◎ 電子メール 船舶用のサーバー開発

時差が毎日変わる船での利用と、位置通報機能と船内 LAN の構築・利用。 船の運航に適応したヘッダーと、サーバーの試作・長期運用。

##### ◎ 「ひまわり」用、追尾装置の開発 インド洋太平洋上での利用

気象衛星の「ひまわり」(GMS)の他、米「GOES」、露「GOMS」、極軌道衛星 NOAA, Meteor の 船舶での受信と利用

詳しくは、web ページへ。

[http://www.cargo.toba-cmt.ac.jp/comm/about\\_study.html](http://www.cargo.toba-cmt.ac.jp/comm/about_study.html)

#### その他の、研究実績

商船用、衛星追尾装置の開発

衛星放送(BSおよびCS)の船舶での受信

船内での電波の伝わりと LAN の利用

船内 LAN を使った、情報蓄積化技術

衛星放送の、太平洋上の電界強度分布計測

気象衛星の洋上での、受信技術開発

超小型衛星通信装置(VSAT)を使った、通信遅延計測 など行っております。

提供可能な設備・機器： 通信機器関連

#### 名称・型番(メーカー)

|                     |  |
|---------------------|--|
| GMDSS シミュレータ(日本無線製) |  |
| 鳥羽丸(全長40m)          |  |
|                     |  |
|                     |  |
|                     |  |